

# 日本製罐株式会社（さいたま市）



## <会社の概要>

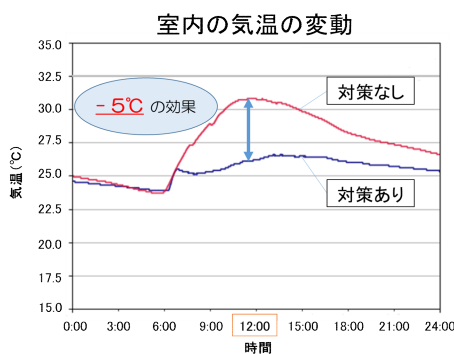
当社は、大正14年創業の金属缶メーカー。金属缶の製造・販売を主業とする。

[HP]  **日本製罐株式会社**  
<http://www.nihonseikan.co.jp/>

## 省エネ対策の概要

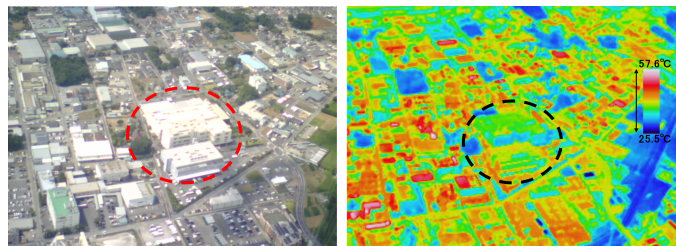
- ①空調設備更新（H30,R1）
- ②外壁及び屋根の遮熱塗装（R1）
- ③変圧器更新（R2）

## 暑さ対策（遮熱塗装）の効果



測定期間中で最も気温が高い時間帯での遮熱塗装を施工した箇所と未施工の箇所での室内の気温差が最大**-5°C**の効果があった。

（点線の枠内が本社）  
 左：航空写真 / 右：サーモ写真



[サーモ写真より]  
 他の建物の表面温度：約45°C～50°C〈赤色〉  
 ⇨日本製罐(株)（本社）：35°C前後〈緑色〉

※効果検証については、県環境科学国際センター協力のもと実施

【空調更新、遮熱塗装の効果】 → 導入前の電力使用量の **8.1%** 削減！

## 導入の効果

<電気使用量>		(原油換算値)
導入前	686.0	kl
導入後	631.0	kl
<b>削減量</b>	<b>55.0</b>	kl
<CO2排出量>		
導入前	1349.9	t-CO2
導入後	1240.7	t-CO2
<b>削減量</b>	<b>109.2</b>	t-CO2

## 事業者メッセージ

- ①導入のきっかけ  
 2002年11月にISO環境マネジメントシステムを取得する際、当社の環境方針に「省エネの推進」を掲げ、それ以降、省エネを推進している。（※HPにて環境活動レポートを公表）
- ②省エネ推進の取組効果について  
 更なる省エネ推進、経費削減のため、「省エネ診断」を受診し、その報告書での提案された設備更新などの対策を実施し、電気使用量の削減を達成できている。
- ③今後の取組予定  
 今後も引き続き省エネ活動を推進し、昨今世界共通で優先課題である17の目標、SDGsへ取り組む。

